

2018年7月9日

群馬パース大学

2021年度 入学者選抜に係る予告について

高大接続改革の実施方針の策定（2017年7月13日 文部科学省）に伴い、2021年度以降の大学入学者選抜においては「学力の3要素^{※1}」を多面的・総合的に評価するための新たなルールが適用されます。

それに基づき群馬パース大学では、2021年度入学者選抜試験（2020年度実施）の基本方針を、以下のとおり策定しました。

【2021年度入学者選抜基本方針】

■ 全ての入試区分

- ・志願者の「学力の3要素」を入学者受け入れ方針に基づいて多面的・総合的に評価します。
- ・入学者受け入れ方針に基づく「学力の3要素」の評価には「調査書」を活用します。さらに、「志願者本人が記載する書類（名称未定）」や「JAPAN e-Portfolioの学びのデータ」を活用します。ただし、選抜においての具体的な活用方法については検討中です。

(1) 「大学入学共通テスト」の活用方法

- ・従来の「センター試験利用入試」に代わり、「大学入学共通テスト」の成績を利用した入試区分を設定します。成績を利用するにあたっては、マーク式に加えて記述式の問題も評価の対象とします。
- ・英語において、「大学入学共通テスト」の成績（リスニングの成績を含めることは検討中）と民間試験^{※2}の成績を併用します。ただし、具体的な活用方法については検討中です。

(2) 本学が実施する個別学力試験

- ・従来の「AO入試」及び「推薦入試」に代わる入試区分では、基礎的な「知識・技能」それらを活用した「思考力・判断力・表現力」を適切に評価する選考方法（小論文、プレゼンテーション、口頭試問など）を実施します。
- ・従来の「一般入試」に代わる入試区分では、本学が実施する個別学力試験（教科・科目に係るテスト）を課し、マーク式の問題に加え、記述式（科目未定）の問題を出題します。
また、英語の民間試験の成績を活用します。ただし、選抜においての具体的な活用方法については検討中です。

《注意事項》

この発表は現時点のものであり、諸事情により変更となる場合があります。

なお、2021年度入学者選抜試験の具体的な事項については、2018年12月末までに改めて発表します。

※1. 学力の3要素

① 知識・技能 ② 思考力・判断力・表現力 ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

※2. 大学入試センターが「大学入試英語成績提供システム」への参加を認定したもの